



# 津小だより

〒959-4402 阿賀町津川3234

R6.6.5 No.3

## みんなで「狐の嫁入り行列」を盛り上げよう！

校長 高松 豊

「狐の嫁入り行列」の開催が間近です。そこで、6月の全校朝会では、嫁入り行列に関する話をしました。

きつねの嫁入りは、「天気雨」をさす言葉

皆さんは、天気雨という言葉を知っていますか。青く晴れた空なのに雨が降る天気雨は、昔は、説明のつかない怪奇現象のように考えられていました。昔から狐は人を化かす動物と考えられていました。不思議な天気雨は、狐の仕業と考えられていたのかもしれませんが。

きつねの嫁入りの由来は？

江戸時代、村の結婚式は夕方から夜にかけて開かれていました。昼は畑仕事で忙しいので、村人が集まりやすい夜にやっていたそうです。これはそんな時代のお話です。



その頃、小さな村ではいつ誰が結婚するのかを村人はみんな知っていました。だから、夜中の道を提灯の明かりを下げた行列が通ればそれが花嫁行列だとすぐにおかかったのです。でも、誰も結婚する日でないはずなのに明かりの行列が見えることがたまにありました。「この明かりの行列は、きっと狐の結婚式だ。狐の嫁入り行列に違いない。」村人たちはそう考えました。そのため、この明かりは「狐火」とも呼ばれるようになりました。そして説明のしようがない不思議な現象を、人を化かす狐と結びつけて考えた村人たちは、晴れているのに雨が降るという不思議な現象も狐と結びつけて考えるようになりました。

麒麟山は、世界一狐火を見ることができる山

阿賀町にある麒麟山は、世界で一番狐火を見ることができる山だそうです。今夜も狐たちが花嫁行列をしているかもしれませんね。

今年の主役は、黒澤怜央さんと舞さん！



最後に、今年の花嫁行列の主役は、黒澤怜央さんと舞さんです。花嫁の舞さんは津川出身だそうです。皆さんの先輩です。今年もみんなで、狐の嫁入り行列を盛り上げましょう。〈挿絵は、令和5年狐の嫁入り行列PR動画より引用しました。〉

## 狐の嫁入り行列を盛り上げようプロジェクト①

### ～きつねの台輪づくり～



5年生が昨年度から作成していた台輪が完成しました。諒太さんがデザインしたきつねの警察官です。今年の嫁入り行列でも大勢の観光客に囲まれて記念撮影で大活躍をしてくれることでしょう。

## 狐の嫁入り行列を盛り上げようプロジェクト②

### ～城山公園のクリーン活動～



全校でメイン会場のゴミ拾いをしました。たばこの吸い殻や菓子袋等の燃えるゴミを4.2kg、鉄くず等の不燃ゴミを4.3kg拾いました。ひまわり保育園の年長さんたちも一緒にお手伝いをしてくれました。

## 地域と共にある学校をめざして！～学校運営協議会の開催～

5月17日に第1回学校運営協議会を開催しました。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と共に特色ある学校づくりを行うために年間3回の協議会を行います。委員の皆様からは、学校運営に対する質問やご意見をたくさんいただきました。



質問：いじめは、あるか。答：日常生活での軽微なトラブルはあるが、深刻なものは今のところはない。意見：子どもたちを常に見る周りの目が大事。その意味でも朝のあいさつ運動は、とてもよい。

意見：津川小学校の子どもたちは、よいあいさつができています。

意見：5・6年生が町めぐりウォーク（校外学習）で説明者に質問した際も、大人をびっくりさせるような内容の質問がたくさんあった。とてもよい活動ができていた。

意見：授業を参観したが、みんな楽しそうにやっていた。担任の先生方に今後も期待している。

意見：保護者の視点から見て、参観した授業では説明活動がよかった。中学・高校は探求という授業が入ってきたので、小学校の頃から教え合う、学び合う活動は大事だと感じた。

意見：阿賀学の視点で、町にある3つの小学校が交流して授業ができるとよいのではないかな。

意見：小学校でやっている総合や生活科の阿賀学を教科と関連させることもよいのではないかな。

### 〈東蒲原保護司会の皆様ありがとうございました！〉

今年度も東蒲原保護司会の皆様から教育助成金をいただきました。花壇やプランター等学校の自然環境をよくする活動に活用させていただきます。ありがとうございました。

